

令和4年3月31日

## 令和3年度 中野区放課後デイサービスセンターみずいろ事業報告

特定非営利活動法人わかみやクラブ  
理事長 青柳 通  
中野区放課後デイサービスセンターみずいろ  
〒165-0021 東京都中野区丸山 1-17-2  
管理者 川口 秀樹

児童福祉法および厚生労働省令等に基づく指定障害児通所支援事業として、同法等の遵守運営管理し、利用する児童の個性・尊厳・安心・安全・権利擁護を最優先しながら取り組んできました。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、施設内の消毒や手洗い・検温の徹底などの予防措置に加え、密を防ぐために2グループに分けた支援を行うなどを工夫して感染者を抑えることができました。

緊急事態宣言明けの1月以降については、学校関係での新型コロナ集団感染等で感染者や濃厚接触疑義で長期欠席となる児童が増え利用率が低迷しましたが、一年を通じスポット利用の受け入れを増やし年間の平均利用率も伸ばすことができました。

計画にあげていた職員の資質向上については、定期的な職場内研修や外部研修の積極的な受講を実施し、より良い支援に繋がっていると感じます。

### 1. 職員の資質向上

全職員が適切な支援を実施するために、職場内トレーニングの年間研修計画を作成し実行。資質向上を図りました。また、外部講師による研修や区主催の事例検討会などにも積極的に参加。後日、報告会等で職員全体に共有しました。

さらに職員の自己啓発による業務関連の学習機会および資格取得支援として国家資格受験者に対し、受験手数料・登録免許手数料等の合計の1/2を助成する取り組みを継続させ職員のスキルアップに有効活用できる取り組みをしています。

また、令和3年12月より嘱託職員としてスーパーバイザーを採用し、基本的人権に重きを置き、利用者本位の支援に改善すべく支援の方針の見直しを行いました。令和4年度も継続して行います。

### 2. 共生地域社会との交流

コロナ禍であるため規模は縮小していますが、スーパーやコンビニなどの買い物体験やファストフードへ体験利用など取り入れ、児童が住み慣れた地域で、自分らしく自立生活を営むことを目標とするこの実現に向け、地域社会との積極的な体験を実施しました。

コンビニ体験	30回/延べ308人
外食体験	6回/延べ19人

### 3. 保護者支援

保護者会は年2回予定していましたが、コロナ感染症予防の対策で全て中止としました。その代わりに作品展と称し子どもたちが製作した数々の作品を展示する作品展を6月に行い、保護者の方に来ていた

できました。

また、特に養育不安等を有する保護者等からの相談等に対しては、児童発達支援管理責任者、心理専門職員、社会福祉士、保育士、教育専門職員、嘱託医等により、個別に保護者支援を実施していききました。

その他、毎月定期的にみずいろでの活動などの報告やお知らせを含む「みずいろ便り」を発行して支援の様子を報告しています。

事業所内相談支援	延べ 88 回/52 人
----------	--------------

#### 4. 権利擁護・虐待防止

児童・障害者虐待防止法は遵守するとともに、通所する障害児の日常生活見守りの中で、異変を早期発見する視点を持ち、関係機関への通報義務を履行する。

法人内で虐待防止委員会を発足。虐待防止マニュアルの作成や権利擁護・虐待防止に関する研修を行いました。

#### 5. 個人情報の保護

個人情報保護法および法人規程の「個人情報保護規定」、みずいろにおける「個人情報（プライバシー）保護マニュアル」に基づき、事業運営に適切な措置を講じています。

また、毎年 OJT として「個人情報保護」に関する研修を実施しました。

#### 6. 関係機関連携

##### 【相談支援事業所他】

相談支援事業所およびまっしろキャンバスで作成した障害児支援利用計画に基づいて、サービス提供の連携を行う。定期的モニタリング連絡と緊急課題を連絡しあい、情報共有と適切な支援を実施しました。

随時、ケースカンファレンス開催の提案により、保護者および関係機関との連携を構築し、社会資源の有効活用に努めました。

##### 【在籍校】

下校の迎えの際に、担当教諭と体調等引継ぎ事項を確認し、安全安心な支援を提供しました。

各学校の行事等により、利用時間等を個別に配慮することも多くなるため、迎えのトラブルがないように、家庭からの情報提供の把握に注力していききました。

##### 【地域活動団体との連携やボランティアの参加】

コロナ禍の為、学校関係や地域活動団体との積極的な交流はできませんでした。

##### 【嘱託医の活用】

・中野区医師会推薦による嘱託医が月に 2 回来所し、医学的見地から衛生面や感染症対応などの助言や、時期に合わせた内容の勉強会を毎月行いました。

#### 7. 苦情相談

##### 【要望対応】

・保護者等の意見・要望等は、通所時の連絡ノート・保護者面談・保護者会および玄関の下駄箱上設置の意見箱で募り対応しました。特に要望は上がってきませんでした。

【苦情等対応】

- ・事業所内に苦情担当者を配置し、責任者として法人理事長が対応しました。
- ・中野区障害福祉課、中野区社会福祉協議会権利擁護事業および東京都社会福祉協議会権利擁護事業の連絡先を利用契約書重要事項説明書に記載して、契約時に口頭説明を実施しました。特に苦情は発生していません。

【サービス評価】

サービス評価については、1年に1回利用者（保護者）アンケート実施し、集計結果をホームページ等にて公表しています。

毎年12月に福祉サービス自己点検票に基づき自己点検実施。

令和3年度の職員と保護者アンケートを12月に行い結果を令和4年4月にホームページ上で公表予定。

8. 職員配置

2022年3月1日現在

職種	常勤人数	非常勤人数	小計	備考
管理者	1		1	
児童発達支援管理責任者	2		2	
児童指導員・保育士	6	4	10	
指導員	1	2	3	
嘱託医		1	1	
合計	10	7	17	

- ・支援員は、常勤、非常勤合わせて15名在籍する。1日の支援員の配置は、加算配置となる児童指導員7名以上で、支援を行った。

9. 研修など

【職場内研修】

4月	・呼称について	8月	無	12月	・知的障害と自閉症スペクトラム障害の関係性（東社協研修）
5月	・新人職員研修 ・身体拘束について	9月	・ヒヤリハットの検証 ・行動抑制について	1月	・虐待防止研伝達研修
6月	・リフレーミング ・つながる支援 ・(SV研修)アセスメントについて	10月	・ヒヤリハットの検証 ・トイレ誘導について	2月	無
7月	・冰山モデルについて	11月	・子どもの困難さの疑似体験	3月	・虐待防止研修

【嘱託医による勉強会研修】

4月	負傷時の手当の方法	8月	新型コロナウイルス感染予防	12月	飲食にともなう事故
5月	プラダウィリー症候群	9月	汚物処理、消毒清掃	1月	無
6月	てんかん発作	10月	アレルギー対応	2月	感染症対策 part2
7月	熱中症	11月	冬の感染症	3月	無

【外部研修】

- 8月 東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(1名)
- 9月 虐待防止研修(1名)、アンガーマネジメント研修(2名)、リーダーマインドを高める研修(1名)
- 10月 発達障害児の思春期における二次障害の予防と対応(1名) 感覚統合の理論と支援(2名)、愛着についての研修(1名)
- 11月 発達障害支援の実際(1名)
- 1月 発達障害と家族(1名) 大人の発達障害～就労に向けて(1名)
- 2月 障害児の就労と連携(1名) 発達障害と各種依存症の理解(1名) 吃音障害への支援について(2名)

10. 危機管理、防災、非常時の対応

(1) 利用者の安全への配慮、事故・緊急時の対応

- ・転倒やケガのリスクを考慮し、児童の状態に応じた職員体制を臨機応変に組み対応しました。
- ・施設、設備、備品によるケガ等を防止する什器備品の設置を行うとともに、施設内は不要なものを置きっぱなしにせず、常に整理整頓された状況を保ちました。また、衛生環境にも留意した清掃を行いました。
- ・事故、緊急事態発生時には、保護者等への連絡を速やかに行い、救急要請に対応する体制を整えています。
- ・事故等が発生した場合には速やかに中野区、東京都等の所管へ報告するとともに、再発防止のため事故検証を実施しています。

(2) 日常的な衛生管理について

- ・厚生労働省作成の感染症対応マニュアルを参照し、使用した食器類の洗浄、除菌など日常的な衛生管理に努めました。
- ・嘱託医監修のもと、毎日必要と思われる個所の消毒。検温を実施し児童及び職員の感染症予防にも努めました。
- ・インフルエンザ等感染症や新型コロナ感染症情報を把握し、感染した職員の出勤停止、患者情報の提供により事業所内感染拡大を防止する策を講じました。

(3) 防災・非常災害時の対応について

- ・下表の年間計画に基づき、防災訓練及び不審者対応訓練を実施し、非常時に備えました。

4月	図上訓練	8月	避難訓練 (緑野小学校庭避難)	12月	不審者対応訓練
5月	避難訓練(火災)	9月	不審者対応訓練	1月	避難訓練(火災)
6月	自衛消防訓練	10月	避難訓練(外出中)	2月	自衛消防訓練
7月	避難訓練(地震)	11月	引き渡し訓練	3月	避難訓練(地震)

## 11. 運営管理

### (1) 環境に配慮した運営

中野区で取り組む環境マネジメントシステムを可能な限り構築して、事業活動における環境保全推進および環境負荷軽減に努めました。

環境マネジメントシステムポケットブック及び中野区環境マネジメントシステム行動指針を職員全員に個別配布し、年度当初の職員会議にて読み合わせを行いました。

また、行動指針は事務所内、ごみ箱周辺にも添付し常に職員が目につき意識するように働きかけました。

職員が持ち込んだペットボトルや弁当容器、活動等で購入したコンビニ弁当や仕出し弁当のから容器は、すべて各人(利用者含む)が持ち帰り施設内のごみの減量を図りました。

また、10月より法人内で虐待防止委員会、安全衛生委員会、ホームページ委員会などを立ち上げそれぞれの委員を選出して毎月会議を行い、マニュアルの作成や指導、研修などの計画的に行っています。

また安全衛生委員を選任し、職員の健康管理やハラスメントなどコンプライアンス対策を行い職場環境の改善を行いました。

### (2) 事業実績

#### ① 利用実績(平日・学校休業日)

営業日数	利用延べ人数	平均利用率	平均利用人数	送迎利用人数	平均送迎人数/1日
291日	6,636人	81%	22.8人	11,403人 (往復)	39.2人

#### ② 平均利用率

区分	①平日放課後(200日)	②学校休業日(91日)
令和3年度の実績	85%	72%

#### ③ 利用登録者数の推移

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	49	49	49	50	49	48	48	50	50	51	51	51

④ 月別利用率

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績利用率	93%	86%	89%	87%	79%	76%	82%	80%	82%	75%	69%	78%

⑤ 送迎車利用率

令和3年度の実績	86%
----------	-----

⑥ 欠席時対応加算の対象回数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	15	28	28	30	42	26	23	26	27	26	26	23

⑦ スポット利用回数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	23	16	8	25	40	12	14	20	21	23	5	21

⑧ 事業所内相談支援回数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	5	1	7	13	10	7	3	6	7	3	17	9

⑨ 一時保護事業における利用実績

登録者数	利用人数	利用総時間	平均利用時間
1人	0人	0時間	0時間/人

今年度は利用が0人であった。令和4年度はホームページ等に情報を掲載して利用促進をはかる予定。

⑩ 主な活動について

日常生活体験	排泄、調理実習及び食事マナー指導、着替え等荷物管理指導、買い物体験、季節行事体験、おやつ作り
集団活動	挨拶、集団遊び、話し合い、季節に合わせた行事活動
創作活動	工作・製作活動、手工芸、絵描き、カレンダー作り
表現活動	身体運動、リズム遊び、音楽活動
学習活動	宿題、自主学习、ドリル、読書
社会生活適応支援	コンビニ体験、外出、外食

その他毎月1回土曜日に「えいごをたのしむプログラム」と称し専門講師を招き、体を動かしたり音楽的な要素を用いて、楽しく英語に慣れ親しんでいけるプログラムを行いました。令和4年度も継続予定。

(3) 利用者分布(令和4年3月1日現在)

① 学校分布

学年	中野特支	永福学園 (都立)	美鳩小 あおぞら学 級	令和小 こだま学級	江原小 わかば学級	西中野小 しらさぎ学級	明和中	久我山青光 (都立)	白桜小学校	武蔵野東学 校小学校
小1	2		2						1	
小2	4	1	2		1	2		1		
小3	1		3							
小4	4		2	1	1	1				1
小5	2					2				
小6						1				
中1	3						2			
中2	3						2			
中3		1								
高1	2									
高2										
高3	3									
合計	24	2	9	1	2	6	4	1	1	1

② 障がい区分について

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
愛の手帳	2度	2	5	1	2	1		2	2		2		1	18
	3度		3		2	1		2	1				2	11
	4度	1	3	2	4	2	1	2	1					16

指標有	1	3		2	1			1	1	1				10
-----	---	---	--	---	---	--	--	---	---	---	--	--	--	----

③ 男女比

	小学生	中学生	高校生	合計
男性	26人	男性 6人	男性 1人	男性 33人
女性	9人	女性 5人	女性 4人	女性 18人

合計 51人